

てのひら

てのひらサイズの できることから始めよう

あしのうら

開店休業

雪国生まれでありながら寒さに耐性のない私の三種の神器は、半纏、腹巻、防寒ルームシューズである。さらに極寒時は、湯たんぽ、もしくは猫を懐に入れて

いる。こたつが活躍していた時もあったが、誰もこたつから出たがらず、ぐうたらしていたせいで、いつの間にかこたつは姿を消し、それ以来何とも味気ない冬を過ごしている。しかし、こたつはなくなって、ぐうたらだけは変わらなかった。

三種の神器を身に付け、温かなゆず茶をがぶ飲みし、サブスクで海外ドラマを見たり(ちなみに、今年の冬はNetflixのドラマ『ストレンジャー・シングス 未知の世界』がついに最終章を迎える!)、長編漫画を読み返したり、ゲームに没頭したりするというのが、私の冬の嗜みだ。

律して暮らす人にとっては卒倒しそうな怠惰さだが、冬はあえてペースを落とすようにしている。なぜなら、雪かきでとにもかくにも疲労しているし、始終続く灰色の空はひどく気を滅入らせるからだ。

こうして今年も春に向けた体力温存という名目のもと、怠惰な日々をあえて過ごす予定の私である。春はまだ遠い。

事務室のT子

青森の 日常にみとれる 散歩道



12月になり本格的な冬が到来でしょうか。年始からの豪雪で列車が走らない日もありました。そんな中、除雪用機械たちが降り続ける雪と闘い続けているのはご存じでしょうか？
最終列車が走り去ってからいよいよ仕事が始まります。

青森市 雪田

読者の方からの写真提供です。ありがとうございました。

※このコーナーの写真を読者のみなさんから募集いたします。詳しくは、下記あおもり県民カレッジ事務局までお問い合わせください。掲載された方には記念品を差し上げます。

読者プレゼント

A 日本の宇宙開発スケールフィギュア
—ロケット・探査機編—

B SPACE BREAD 宇宙のパン・ミルク味

C MISAWAパイカカレー



- はがきに、
- ①住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号
- ②「てのひら」の入手場所
- ③「てのひら」の感想
- ④希望のプレゼントの番号を明記し、下記までお送りください。

令和8年 2/28(土) 消印有効

〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7

あおもり県民カレッジ事務局 読者プレゼント係

※当選者については次号イニシャルで発表します。

(個人情報はプレゼント発送以外に利用することはありません)

第95号プレゼント当選者発表

おめでとうございます!

S. Y.さん(弘前市) Y. O. さん(つがる市)

編集後記

「稼がなければご飯も、寝る場所もない?!」をコンセプトに、山田さんは、子どもたちが自分で考え動くキャンプを主催しています。また、夢のためにはお金も必要という思いでマナー講座も開催中とのことです。YouTubeを通じた植松努さんとの出会いが人生を劇的に変えることになりました。何が人生を変える岐路になるかわかりません。新たな出会いを自分から見つけ出したいものです。

編集・発行 あおもり県民カレッジ事務局

〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7

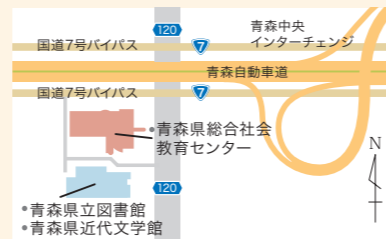
青森県総合社会教育センター

指定管理者 学び・生かすあおもりグループ

電話 017-739-0900 FAX 017-739-2570

Eメール alis02@jomon.ne.jp

https://www.manabi-aomori.com



特集 表紙・p2



植松電機公認ロケットUE ロケットマイスター

山田 宏美さん(十和田市)

2年前に植松電機公認ロケットマイスター(ロケット教室を開くことのできる資格)を取得し、県内外でロケット教室を開催している山田宏美さん。地元十和田市を皮切りに、これまでに県内外6カ所で開催し、参加した子どもや大人たちと一緒に150基以上の手作りロケットを打ち上げています。ロケットは小さいながらも火薬を使用し電気で点火する本格的なものです。

山田さんは二人の子育てをする中で、自分に自信がなく、将来に希望を持っていない子どもが多いことに気がきました。自分自身、子どもの頃やりたいことを制限されていた経験もあり、子どもたちが自信を持ち堂々と夢を語れるようにしたいという思いがふくらむ中、山田さんは「手作りロケットの打ち上げ」によってそれを実現することになります。なぜ「ロケット」だったのか?そこには、ある人との出会いがありました。(次ページに続く)

※北海道赤平市に本社を置く株式会社。
代表取締役社長 植松努氏のもと、ロケット開発を手がけている。

あおもり県民カレッジって何?

身近な所で開催されている講座をはじめ、施設を見学したり、テレビやラジオの視聴、読書でも単位が取得できます。また申請すると単位数に応じて奨励賞などが授与されます。事務局では、皆さんの「知りたい」「学びたい」を応援します。

人生を変えた出会い
「思うは招くしに動かされて

p 3
あおもり県民カレッジからのお知らせ

p 4~5
館内施設の紹介

p 6~9
生涯学習講座情報
地域キャンパス講座・
ボランティア講師による
自主講座紹介

p 10
生涯学習フェア2025・
夏休みわらはランド実施報告

p 11
館内展示
映画鑑賞会

p 12
あしのうら
青森の日常にみとれる散歩道
読者プレゼント
編集後記

冬の子どもまなび フェスタ

子どもたちが「先生」となって得意分野の授業をする「みんなが先生!ゼミナール」、中学生の企画で学んで遊ぼう!、おもちゃ病院、絵本・児童書交換会、ものづくり体験コーナーなど楽しい企画を用意してお待ちしています!

令和8年 2/21(土) 10:00~13:00

青森県総合社会教育センター

※詳しくは、ホームページ、またはチラシをご覧ください。

https://www.manabi-aomori.com



人生を変えた植松努さん (植松電機社長)との出会い

2年前のある日、山田さんはなにげなく見ていたYouTubeの画面に引きつけられます。そこでは、北海道赤平市にある植松電機の社長・植松努さんが『思うは招く』というスピーチをしていました。山田さんが日常生活の中で漠然と悩んでいた子育てや家族のこと、そして自分自身のこれからの生き方などについて「答え」が凝縮されているように感じられたのです。視聴している最中から山田さんはあふれる涙を止められなかったと言います。

さっそく、植松電機について調べ、ロケットマイスターになるための講習に申し込み、現地で講習を受け資格を取得します。そしてその3か月後には第1回ロケット教室を開催しています。その行動力こそ山田さんの最大の強みではないかと感じます。

試行錯誤の末の「私にもできた！」 を大事にしたい

厚紙で本体を作り、中にパラシュートを入れたり土台を接着するなどいくつかの工程を経た上で火薬を詰めてロケットは打ち上げられますが、1回で打ち上げに成功しない場合もあります。うまく飛ばなかった場合、その原因を考え改善しリトライする。子どものうちにそうした失敗体験をすることが大切だと山田さんは強調します。

試行錯誤を重ね打ち上げに成功した時に、子どもたちは「私にもできた！」という自己肯定感を感じることが出来ます。そのことで周りの人を優しく見るようになるのではないかと、そしてそれは、植松さんの理念である「人の自信と可能性を奪わない社会」を体現することにつながると思うと山田さんは話します。

また、ロケット教室に参加する大人(保護者)の役割も大切です。「ダメ出し」したり、否定したりするのではなく、「一緒に楽しむ」という姿勢が大切と言います。「子どもが楽しむには周りの大人が楽しむこと」なのですね。

植松 努さんと一緒に



ロケット教室の様子



現在の悩みは、活動があまり知られていないので、教室の申込みが少ないことと話す山田さん。ぜひ多くの子どもたちに体験してほしいと思っているそうです。小さいものなら、全長30cm程度から自分だけのロケットを作ることができるので、小学校低学年の子どもでもOK! 興味をお持ちの方は、下記まで連絡をお願いします

携帯電話:090-4476-2916
Email:enjoy.romihi1129@gmail.com

Facebook



LINE



初回認定・奨励賞交付の際に

副賞図書カードを贈呈します!

あおもり県民カレッジでは、これまで以上に皆さんの学習意欲の向上を図るため、教養学習コースで、下記に該当する方に副賞として図書カードを贈呈します。
※子どもカレッジコースは対象外となります。



副賞の内訳

種類	単位数	副賞
初回認定 ※初めて認定証を交付される方が対象となります。	100単位	図書カード
奨励賞	学士賞	200単位
	修士賞	500単位
	博士賞	1,000単位
	学長賞	2,000単位 ※以後、1,000単位毎
		図書カード 500円分
		図書カード 1,000円分

贈呈の方法

認定証交付の際に図書カードを同封します。
オンラインで申請手続きをされた方には、別途郵送します。

贈呈の開始時期

令和8年4月1日受付分より

- 毎年秋に開催している生涯学習フェアでは、過去1年間に認定証を交付した方を対象とし、あおもり県民カレッジ学長である知事をお招きして認定証交付式を開催しています。これまで、交付回数によって、「金・銀・銅」の各賞を区別していましたが、来年度から、教養学習コース、子どもカレッジコースとも各賞を廃止し、一律に顕彰することとします。ご理解ご了承くださいようお願いいたします。また、来年度から、式の名称を「認定証交付者表彰式」と改めます。
- あおもり県民カレッジでは、今後スマホ等を使用して入学、単位申請等をできるようにする予定です。準備が整い次第改めてお知らせします。

子どもたちの作ったロケットの数々

※表面の色塗りも合わせて2時間程度で完成します。



まなびサポーターが

最適な学びの場 青森県総合社会教育センターを紹介します！

おのるな 小野月星さん



ほんじょう かお 本荘華央さん



リポーター紹介

小野月星さん(青森公立大学1年)、本荘華央さん(県立青森中央高校3年)お二人は、あおもり県民カレッジ事務局「まなびサポーター」に登録。県総合社会教育センターで行われる映画鑑賞会や子どもイベントでボランティア活動をしています。

まなびサポーターとは、県総合社会教育センターや県内各地区において、あおもり県民カレッジの講座や各種イベントの運営のお手伝い、受講者のサポートをしていただくボランティアです。現在、高校生や大学生、一般の方合わせて37名が登録されています。

こんにちは、あおもり県民カレッジまなびサポーターの小野月星、本荘華央です。青森市荒川にある青森県総合社会教育センターを紹介します。自然豊かな環境にあり、静かな空間で学習できるのが魅力です。



ラーニングスペース

理想的な学習空間



※ありす内ラーニングスペース

1階 正面玄関から入って左手にあるラーニングスペースは、学生に限らず誰でも利用することができます。また、インフォメーションプラザありす内にもラーニングスペース※があり、多くの方が利用しています。利用時間は9:00~19:00で飲食可能です。また、研修室をご利用の方は、ロビーで打合せもできます。ロビーには、SDGsについてより深く知ってもらえる「SDGsコーナー」を設けているほか、県内各地のイベントや催しの案内など情報が満載。乳幼児から未就学児まで親子で遊べる「ほのぼのルーム」※もあります。



SDGsすころく



SDGsコーナー

絵本、ブロック、積木などがあります。授乳室として使える場所もあります。



※ほのぼのルーム



※ありすでは視聴覚教材の無料貸し出しが利用できます。

学びを支える快適な総合施設

2階 用途に合わせて大小9つの研修室を備えているほか、静かな環境でじっくり学習できる自主学習室※も利用できます。エレベーターホールには画家・櫻庭利弘さんの展示コーナーを常設。また、コリドー展示室には、ねぶた作家でグラフィックデザイナー・工藤友哉さんの創作ねぶた絵を展示しています。

静かに集中して勉強ができます。



※自主学習室



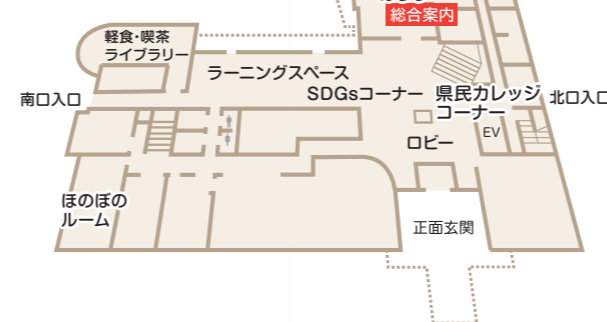
櫻庭利弘 常設展示コーナー



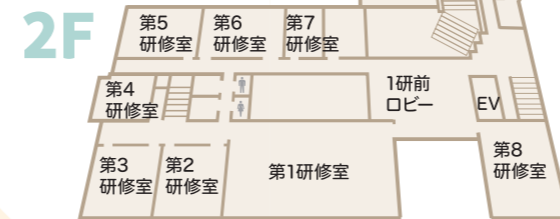
工藤友哉 創作ねぶた展



「軽食・喫茶 ライブラリー」は、煮干し出汁の中華そばを始め、豊富なメニューが魅力です。



大研修室での講演会の様子



次の利用には「ありす利用者カード」が必要です。

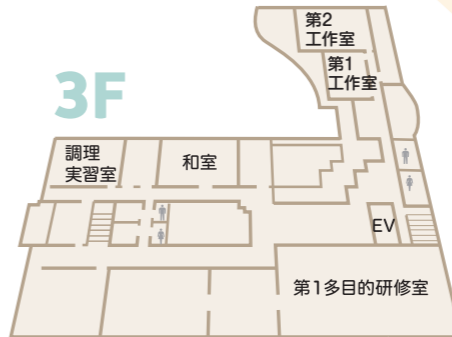
- ※ありす内ラーニングスペース
- ※自主学習室
- ※ほのぼのルーム
- ※視聴覚教材の貸出



ありす利用者カードは、インフォメーションプラザありすの窓口でお作りいただけます。

3階

畳敷きの和室35畳・茶室15畳の研修室があり、茶道の講座などで利用されています。そのほか調理実習室、工作室、第1多目的研修室など体験学習に向いています。



なんと3階には庭園があります。



35畳の和室



遠州流茶道講座の様子



調理実習室での料理教室



工作室でのものづくり講座

4階

こちらは実習用のパソコン(受講生用20台、講師用2台)を配置した研修室です。ほかに研修室が2部屋あります。



憩いの広場



中庭の紅葉



憩いの広場にあるモニュメント「むかしむかし森の小屋」

屋外

3周で約1000mのウォーキング・ランニングコースがある「憩いの広場」は伸び伸びと自由に走り回ることができる気持ちの良い場所です。

館内Wi-Fi完備

学習するのに とおきの場所。 みなさんもぜひ足を運んでみてください！



1月・2月・3月 生涯学習講座情報

これらの講座については中止・延期となる場合もありますので、事前に主催者までお問い合わせください。
※講座情報は「ありすネット」にて随時更新しています。

東青地区	講座名/内容	日時/場所	問い合わせ先
	青森県立郷土館サテライト展 「石!?あつめてみました」 料金:無料	～1/18(日) 9:30～17:00(入館は16:30まで) 青森県立美術館 企画展示室A・B(地下2階)	青森県立郷土館 TEL 017-777-1585
	古文書講座【解説講座】 ①滝屋文書・家内年表から「青森のまつり」② 講師:辻 敏雄 ②白井秀雄「けふのせばのゝ」⑦ 講師:深澤 恭仁 ③滝屋文書・家内年表から「青森のまつり」③ 講師:辻 敏雄 ④「公 私用書記」(38) 講師:鈴木 幹人 ⑤滝屋文書・家内年表から「青森の芝居興業」 講師:辻 敏雄 ⑥「公 私用書記」(39) 講師:鈴木 幹人 各定員:30名 料金:1,500円 申込方法:電話、FAX、郵送 ※定員を越えない限り、当日会場でも受付	1/17(土) ①13:00～14:10 ②14:20～15:30 2/21(土) ③13:00～14:10 ④14:20～15:30 3/21(土) ⑤13:00～14:10 ⑥14:20～15:30 青森県立図書館 4階 集会室	青森古文書解説研究会事務局 深澤 恭仁 TEL 017-738-7982
	青森市中央市民センター「おとなの映写会」 ①「ジェーン・エア」 ②「巴里のアメリカ人」 ③「マルタの鷹」 料金:無料 持ち物:内ばき	①1/23(金) ②2/27(金) ③3/13(金) 10:00～(開場:9:30～) 青森市中央市民センター 4階小ホール	青森市中央市民センター 生涯学習支援チーム TEL 017-734-0164
	青森県立郷土館 土曜セミナー ①「絵はがきと写真は語る～あおもりの昔のこと～」 講師:滝本 敦(青森県立郷土館 職員) ②「土器の文様を見るー青森市玉清水遺跡ほかー」 講師:藤原 有希(青森県立郷土館 職員) 各定員:40名(先着順) 料金:無料 申込不要	①2/14(土) ②3/7(土) 13:30～15:00(受付:13:00～) 青森県総合社会教育センター 4階 第2多目的研修室	青森県立郷土館 TEL 017-777-1585
	健康教室『知っておきたい「漢方薬」のこと』 講師:佐藤 睦子(すずらん調剤薬局 石江店) 料金:無料 申込方法:電話(開催日前日まで)	3/14(土) 13:00～14:00 青森市健康推進センター 元気プラザ	青森市保健所健康づくり推進課 TEL 017-718-2942

西北地区	講座名/内容	日時/場所	問い合わせ先
	ちょうみんとしゃかん「あomorい冬の読書週間」おはなし会 ーおはなしの会『ひまわり』による読み聞かせー 料金:無料	1/24(土) 14:00～14:40 板柳町公民館 視聴覚室	板柳町生涯学習課 TEL 0172-72-1800
	五所川原おはなし”ぼぼんた”おはなし会 ①「林明子」 ②「しごと」 料金:無料	①2/21(土) ②3/21(土) 13:30～14:30 五所川原市立図書館 2階	五所川原市立図書館 TEL 0173-34-4334

上北地区	講座名/内容	日時/場所	問い合わせ先
	①冬休み土器拓本しおりづくり 定員:10人 料金:350円 ②学ぼう講座 講師:2/14・21・28 おいらせ阿光坊古墳館 学芸員及び館長 各定員:20人 料金:無料 ※小学生から一般(小学校低学年は保護者同伴) 申込方法:電話または直接窓口へ	①1/10(土) 10:00～11:00 ②2/14(土)・21(土)・28(土) 14:00～15:00 おいらせ阿光坊古墳館	おいらせ阿光坊古墳館 TEL 0178-20-0405

〈単位認定〉

講座、講演会、教室等…1時間につき1単位

見学、鑑賞、体験施設…1回につき1単位

三八地区	講座名/内容	日時/場所	問い合わせ先
	ミニコレクション展「器(うつわ)」 入館料:一般150円(100円) 大学・高校生100円(50円) 小・中学生以下 無料 ※()内は20名以上の団体料金 ※八戸市在住の65歳以上の方は半額 ※障がい者手帳をお持ちの方と同伴者1名は半額 展示の入れ替え作業1/27(火)～1/30(金)	前期:～1/25(日) 後期:1/31(土)～3/15(日) 9:00～17:00(受付は16:30まで) 八戸市南郷歴史民俗資料館 特別展示室	八戸市南郷歴史民俗資料館 TEL 0178-83-2443
	是川縄文館考古学講座(後期) 人骨からみる縄文人 ①「ゲノムからみる縄文人」 講師:神澤 秀明(国立科学博物館 生命史研究部 人類史研究グループ 研究主幹) ②「骨とオコゲの同位体分析で見てきた縄文時代の食生活」 講師:米田 穰(東京大学総合研究博物館 教授) 各定員:100名 料金:無料 申込方法:電話、メール	①1/17(土) ②2/14(土) 14:00～16:00 八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館 1階 体験交流室	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館 TEL 0178-38-9511 E-mail jomon@city. hachinohe.aomori.jp
	認知症カフェはちのへ 定員:各回15名 料金:無料 申込方法:電話 ※八戸圏域にお住まいで、認知症の方や家族、認知症に関心のある方 (八戸市・三戸町・五戸町・田子町・南部町・階上町・新郷村・おいらせ町)	①1/19(月) ※申込受付中 ②3/16(月) ※申込開始2/24(火)～ 13:15～14:30 介護予防センター (八戸市総合保健センター2階)	介護予防センター TEL 0178-38-0726
	シニアいきいき教室 介護予防教室 「口腔体操で歯つらつ生活 いつまでも元気でいられるために楽しく お口の体操をしましょう。」 講師:青森県歯科衛生士会 三八支部 歯科衛生士 定員:18名 料金:無料 申込方法:電話 ※申込受付は1/22(木)～	2/16(月) 13:30～14:30 介護予防センター (八戸市総合保健センター2階)	介護予防センター TEL 0178-38-0726
	南部ふるさと塾 戦国大名南部氏と糠部の駿馬 「『北の大国』三戸南部氏とその南下政策」 ー「遠野市史」編集の中から見えてきた三南部氏のかくされた実像ー 講師:齊藤 利男(弘前大学 名誉教授) 事前申込不要 料金:100円 ※南部町民無料	3/21(土) 13:30～15:30 南部町立町民ホール 「楽楽ホール」	南部町社会教育課 TEL 0178-38-5969

中南地区	講座名/内容	日時/場所	問い合わせ先
	ひろさき歴史大図鑑 料金:一般300円(220円)、高校・大学生150円(110円)、小・中学生100円(50円) ※()内は団体料金 ※65歳以上の弘前市民、弘前市内の小・中学生、弘前市内の留学生、 ひろさき多子家族応援パスポートをご持参の方、障がいのある方は無料	～1/12(月・祝) 9:30～16:30 弘前市立博物館	弘前市立博物館 TEL 0172-35-0700
	弘大カフェ 太宰ブレイク ～太宰短編ドラマリーディング体験会～ 料金:無料 申込方法:QRコードから事前申込フォーム ※当日飛び入り参加可	2/7(土) 15:00～17:00 弘大カフェ (弘前大学 太宰治記念小公園)	アマチュア声優劇団 津軽カタリスト (代表:平田) TEL 090-3123-3861
	生誕90年 寺山修司ー放たれた歌 第一章 寺山修司 若き日の歌ー『空には本』 第二章 角川短歌賞受賞の三歌人 江流馬三郎(中村雅之)/梅内美華子/渡邊新月 第三章 青森県歌壇、黎明期の息吹 料金:一般100円 小・中学生50円	～3/21(土) 9:00～17:00 (入場は16:30まで) 弘前市立郷土文学館	弘前市立郷土文学館 TEL 0172-37-5505
	大森勝山遺跡出張ミニ展示 料金:無料	～3/29(日) 9:00～17:00 旧弘前市立図書館 (下白銀町、追手門広場内) 2階展示コーナー	弘前市文化財課 埋蔵文化財係 TEL 0172-82-1642

下北地区	講座名/内容	日時/場所	問い合わせ先
	あomorいプライド～未来へつなぐ民俗芸能～(あomorい民俗芸能活性化大会) 出演団体:第54代青森県民謡王座 かすみ 他 司会・進行:伊奈かつべい、ジョナゴールド 料金:無料	1/24(土) 13:00～16:30 下北文化会館大ホール	青森県教育庁文化財保護課 TEL 017-734-9920

ボランティア講師による自主講座

※参加無料(材料費は自己負担)・要申込

講座についての詳しい情報は、事務局へお問い合わせください。県総合社会教育センターで開催されます。

遠州流茶道講座 講師:関 見子
 ⑩1/22(木) ⑪2/19(木) ⑫3/19(木) 各14:00~17:00
 材料費:各回800円
 持ち物:ふくさ、扇子、懐紙、楊枝
 (お持ちでない方はお申込みの際にお知らせください)

大人のためのリトミック講座 講師:堀内 明子
 ⑧1/28(水) ⑨2/25(水) ⑩3/25(水) 各10:00~11:00
 対象:概ね60歳代から
 持ち物:動きやすい服装、動きやすい靴、飲み物

暮らしを彩る布小物とカルトナーズ作品作り講座

講師:宇野 麻衣子
3/14(土)13:00~15:00
 マグネットバインダー(A4サイズ)を作ります
 材料費:1,600円 持ち物:手拭き用おしぼり

学び・生かすあおもりグループ 自主事業

※当日申込可(一部事前申込必要) ※県総合社会教育センターで開催

山形(村山地方)に伝わる郷土料理「芋煮」づくり教室

講師:関 見子(日本民俗学会評議員) **要申込**
1/31(土) 10:00~12:00
 対象:一般 材料費:500円
 持ち物:おにぎり1個程度、エプロン、三角巾

太極拳&リフレッシュ健康体操

講師:長内 真理 他 **当日申込可**
2/7(土)、3/14(土) 各10:00~11:00
 対象:小学生以上 ※小学生は保護者同伴で参加ください。
 受講料:各回500円 持ち物:ヨガマット(お持ちでない方には無料でお貸しいたします。) 動きやすい服装

あおもりEcafe

講師:江口 真理、鎌田 以都子 **当日申込可**
2/7(土)、3/14(土) 各14:00~15:00
 対象:高校生以上 受講料:各回500円

令和8年 **開催!**
2/21(土)
 10:00~13:00

青森県総合社会教育センター

冬の子どもまなびフェスタ

生かそう、未来につながる学びにSDGs17アクション!
 ~いまよりも素敵な未来のために~

催し物参加の事前の申し込みは必要ありません。詳しくは、ホームページ、チラシやポスター、フェイスブック、インスタグラムなどをご覧ください。多くのおみなさまのご参加をお待ちしています。



冬の寒い時期も、子どもたちに体を動かしたり、学ぶ楽しさを感じてもらうため「冬の子どもまなびフェスタ」を開催します!

- 「みんなが先生!ゼミナール」
- モノを大切に!おもちゃ病院
- 中学生と学んで遊ぼう!
- スノーランドで遊ぼう!
- きみが主役だ!「声劇」体験コーナー
- テルミちゃんと遊んで学んでかしこい消費者になろう!
- バルーンアート
- こども映画鑑賞会
- 小学生版あおもり検定
- 缶バッジ作り
- 千本引きくじ
- 絵本・児童書交換会
- 館内Live放送「吉町友美リポーターが行く!」
- 食彩ひろば
- あおもり学び直しスペース(自主夜間中学) "あおも・リラ" コーナー

令和6年度の様子

地域キャンパス講座 県内6地区で開催

※受講料無料・要申込

地域色豊かな講座や専門的な講座を開催し学習の機会を提供します。あおもり県民カレッジ校友会や市町村等と協力・連携しています。

東青地区

灯籠づくり体験教室

講師:工藤 友哉(ねぶた作家・グラフィックデザイナー)
3/7(土) 13:00~15:00
 青森県総合社会教育センター 第1多目的研修室

中南地区

映画鑑賞会「祇園囃子」(日本 1953年 85分)

2/17(火) 10:00~11:30
 ヒロロスクエア 多世代交流室 2

下北地区

知って安心 お薬のお話

講師:大久保 正(株七福薬局むつ代表)
1/18(日) 10:30~12:00
 むつ市立図書館

セルフヒーリング講座

講師:渡辺 由紀(「Pilinaゆきのて」セラピスト)
3/15(日) 10:30~12:00
 むつ市立図書館

三八地区

大相撲に学ぶ人間力の高め方

~意外な相撲のウラ話~
 講師:田中 知子(フリーアナウンサー、大相撲愛好家)
1/25(日) 13:30~14:30
 ハートフルプラザ・はしかみ

映画鑑賞会「晴れ舞台はブロードウェイ!」

(日本 2011年 68分)
3/12(木) 13:30~15:00
 八戸ポータルミュージアムはっち シアター2

地域キャンパス講座

あおもり県民カレッジでは、県民の学習機会の充実に向けて、連携機関との共催による「地域キャンパス講座」を実施しています。今年度実施した講座の中からいくつか紹介します。

東青地区 青森市

江戸時代の風雅な遊び ~投扇興を楽しむ講座~

講師:太田 丈博(青森投扇興の会)



主な内容

投扇興の起源や流派などの解説を聞き対戦。誰でも簡単に遊べる日本の伝統的な遊びを楽しみました。

受講者アンケートより

- 初心者でも楽しめる楽しいゲームだった。
- 雅な時間を過ごせた。

上北地区 横浜町

灯籠づくり

講師:工藤 友哉(ねぶた作家・グラフィックデザイナー)



主な内容

「ねぶた」に使用する画材を使用し和紙に自由に絵付けを行いました。

受講者アンケートより

- 想像力で仕上げる楽しい時間を過ごせた。
- やや難しかったが、ねぶた師の方々の苦労がよくわかった。

ボランティア講師による自主講座の紹介

あおもり県民カレッジでは、学習成果を生かした講師の育成を目指し「ボランティア講師による自主講座」を実施しています。今年度新たに実施した講座の中からいくつか紹介します。

知って安心、終活講座

講師:工藤 昌栄



講師による内容紹介

終活する時に「役立つ書類」等について学びました。参加者は終活問題が身近になり、とてもわかりやすく、自分で準備していた事の再確認もできたので「ほっとした」様子でした。

はじめてのスタンドグラス作り講座

講師:岡部 まゆ子・水口 沙織



講師による内容紹介

スタンドグラスのキットを使用して「サンキャッチャー」を作りました。完成した作品を見てご満悦の様子でした。

飾りひょうたんのみがき講座

講師:渋谷 チヤ子



講師による内容紹介

磨き具合によって同じものは2つとないオリジナルの飾りひょうたんを作りました。参加者の手際が良く、予定時間より早く仕上げる事が出来ました。

西北地区 鯉ヶ沢町

健康講座「笑いは健康のもと」

講師:黒石 八郎(民謡歌手・タレント)



主な内容

「鯉ヶ沢甚句」の歌や踊り、旅のエピソードなど、会場には笑顔が溢れていました。

受講者アンケートより

- 久しぶりに大笑いした。
- 昔の話し等、面白可笑しく楽しかった。
- お話の間の民謡がとても良かった。
- 方言と共に民謡を聞き楽しい話でとても良かった。

下北地区 むつ市

歴史講座「教科書より詳しい下北の歴史

~縄文時代から斗南藩成立まで~

講師:清川 繁人(青森大学 社会学部教授)



主な内容

縄文人とアイヌ民族、下北の信仰と郷土芸能、南部氏支配の中世~近世について学びました。

受講者アンケートより

- 家紋から歴史をひも解いていく過程がおもしろかった。
- 下北の歴史を深く学べた。・日本人、アイヌ民族のルーツについての説明がおもしろかった。

中南地区 弘前市

歴史講座「津軽の殿様」

講師:大町 陸雄(弘前観光ボランティアガイドの会)



主な内容

初代藩主為信の時代から中央の動きに伴って歴代藩主・弘前藩がどう対応してきたのかを学びました。

受講者アンケートより

- 豊富な知識をもった講師の話は大変ためになった。
- 知らなかったことが色々わかった。
- 飢饉の事がわかって良かった。

三八地区 八戸市

防災気象情報の利活用について

~大雨・地震・津波から身を守るために~

講師:今泉 聡(青森地方気象台 気象情報基準評価係長) 丹原 裕(青森地方気象台 火山防災調整係長)



主な内容

大雨・地震・津波から身を守るために気候変動や基礎知識などを学習しました。

受講者アンケートより

- 異常気象が続いている昨今、大変良い内容の学習ができた。
- 関係各省のHPを参照することの大切さを痛感した。
- 資料や動画もあり、わかりやすかった。

※詳しい内容はHPをご覧ください。

元気に長生き発明講座

講師:川村 久美子



講師による内容紹介

津軽の発明家おばあちゃんが発明することの楽しさを解説しました。参加者は講師の生き方に心を打たれたようでした。

世界文学へようこそ!

講師:奈良岡 有



講師による内容紹介

イギリスの有名な文学作品を題材に、作家や内容について熱心に耳を傾けていました。

あおもり県民カレッジ 生涯学習フェア 2025 報告

2025.9.27
開催しました!
来場者数
のべ553名



オープニング 青の煌めきダンス

●生涯学習フェアは、生涯にわたる学習意欲の向上とあおもり県民カレッジの普及啓発を目的に開催しているイベントです。その一環として、県民カレッジの学長である知事から、学生代表に表彰状を贈るセレモニーが執り行われます。今年度は、認定証を交付された122名のうち45名の皆さんが出席して開催されました。知事は他の公務のため欠席でしたが、学びに対する思いをビデオメッセージで伝えていただきました。

●セレモニーでは代表の3名からあいさつをいただきました。教養学習コースの代表、青森市の小倉尚樹さんは、「学習記録をオンライン(メール)で申請しています。紙媒体とは違い、郵送する手間が省けたり、学習記録をデータ保管するので場所を取らないなど、いいことがたくさんあり、学習の量も増えてきた」と話しました。



認定証交付式



手づくりおもちゃで遊ぶ

●子どもカレッジコースの代表は、横浜町の川越晴果さんと川越昭弥君の姉弟です。本を読むのが好きな昭弥君は、「学校でたくさん本を読んで感想を書いています。これからもたくさん本を読むことを頑張ります」と元気に話しました。晴果さんは、「本を読むことのほかに、横浜町郷土館のような施設を見学して感想を書いたり、テレビや映画を見て感じたことを書くことにもチャレンジしたい」と話しました。

●記念講演は、つがる市の弘法寺副住職の白戸旦実さんによる「自己実現をかなえるために」。その他、公開講座や、学びと体験のひろば、食彩ひろばで、家族連れを始め多くのみなさんが楽しい学びのひとときを過ごしました。



公開講座《学ぶことの楽しさ》



白戸旦実さんによる記念講演



中学生の企画で学んで遊ぼう!

夏休み “おろはランド”

青森市内5校の中学生120名が参加
●浦町中学校 ●西中学校 ●新城中学校
●南中学校 ●沖館中学校

報告

2025.7.19
開催しました!
来場者数
のべ200名

●中学生が企画した様々な遊びやものづくりなど、楽しいプログラムがたくさん用意されました。バスボム・スライムづくり、玉入れチャレンジ、的当てや魚つりゲーム、絵本の読み聞かせ、風船バレーなど各校とも魅力的な企画で、どのコーナーでも小さい子どもたちが笑顔で楽しんでいました。



●中学生のアイデアで、企画から運営までのすべてを中学生が手がける「夏休み“わらはランド”」。参加した中学生からは、「こどもから、ありがとうと言ってもらえてうれしかった。とても良い経験になった。」「今後の学校生活やボランティア活動に生かしていきたいなどたくさんの感想が寄せられました。」

映画鑑賞会のお知らせ

1/10(土)
ダブルシフト
(2005年 スウェーデン 89分)



3/14(土)
晴れ舞台は
ブロードウェイで!
(2011年 日本 68分)



2階大研修室
開演13:30~(開場13:00)
定員150名 申込不要
入場無料 隔月(奇数月)開催

1階展示スペース
「ギャラリー
ありす」

次の展示を予定しています。
日程等詳しいことは、ホームページ、Facebook、Instagramをご覧ください。

1月 和紙人形展(澤谷 友子・小川 猛)

青森市文化団体協議会副会長 文月会主宰 澤谷 友子



2月 千葉好通作品展

「パステルに思いを込めて」



3月 県立郷土館土曜セミナー関連展示

「土器の文様を見る」

2階展示スペース
「画伯の
たまご

1/6(火)~2/27(金)

県立青森第一高等養護学校 作品展
日頃の学習で制作した絵画、書道等の作品や
作業学習の製作物を展示します。



昨年度の展示

階段
ギャラリー

~1/31(土)

サイトウパピコ 「てんをてらす」

アポリジニーアートの世界観に惹き込まれ、
独自にドットアートの手法を学び創作された作品を展示します。



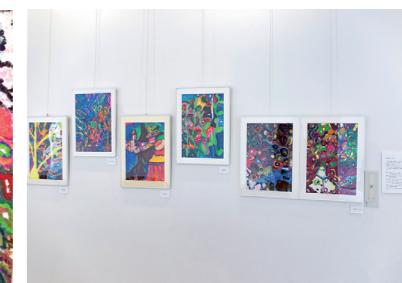
階段
ギャラリー

2階展示スペース
「画伯の
たまご

2/6(金)~28(土)

YukariとRyosuke二人展

子どもあとリエプランタンに所属する
障害のある二人のアーティストの作品を展示します。



「遙か さくら」Yukari

3/2(月)~28(土)

子どもあとリエプランタンで学ぶ子どもたちの作品展



休所日の
お知らせ

1月1日(木・祝)~3日(土)、12日(月・祝)、26日(月)
2月11日(水・祝)、23日(月・祝)
3月20日(金・祝)、23日(月)